

愛知サイトA3流域 遮断プロット

■ 設置日: 2010/03/15-16

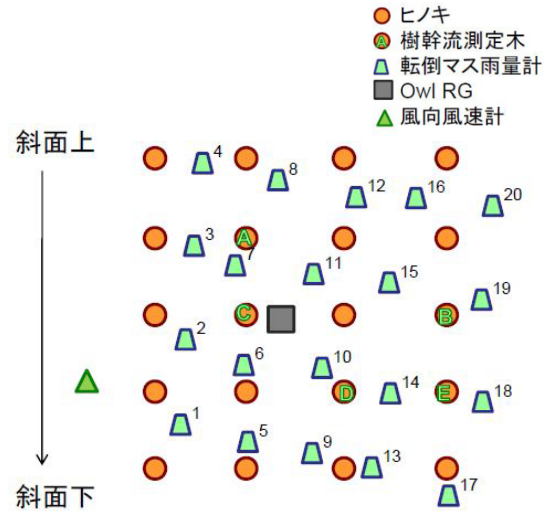


写真1 プロットの全体像

- 黒+青: 0.2mm転倒マス雨量計
- ポリバケツ: 樹幹流システム



写真2 樹幹流のシステム

1. 樹皮を剥ぐ
2. ホースを巻き、シリコンで固定 (写真右上)
3. ホース周囲を畦板でカバー
4. 90Lポリバケツを設置. 木杭で固定 (写真左下)
5. 樹幹を伝わって地中に浸み込む水をポリバケツに貯水する. 水位計を使って時間変化をチェック.
6. 1ヶ月毎にポリバケツの水を排水.

作業の進行状況:

- A3流域の右岸斜面に6m × 6m程度の区画を設けた
- 間伐時の伐採木と残存木を決めた
- 0.2mm転倒マス雨量計をグリッド状に20個設置した
- 樹幹流を測定するシステムを5本の樹に設置した
- 風向風速計を設置した

残りの作業: 作業予定 4月15・16日

- 樹幹流システムの水漏れ対策
 - ホースのジョイント制作
 - シリコンでの再接着
- ケーブル類の保護
 - 排水ホース等を使って、小動物に齧られるのを防ぐ
- 風速計の真北設定
- 立木位置図・樹冠投影図・測器位置図の作成